

21 世紀を担うパテント・リソース・グループの特許教育へようこそ

1969 年創立以来、私達パテント・リソース・グループ (PRG) は、「最高の知財教育を提供し、特許法のマスターを育てる」という不朽の格言のもと経営を続け、質の高い特許教育機関としてアメリカ国内で認識されてきました。

これまでに 40,000 名以上の法律専門家が PRG のコースを取っており、その数は年々増え続け、現在も毎年約 3,000 名が PRG のコースに参加し、知識の向上に励んでいます。PRG のクラスはあらゆるキャリアレベルに対応しており、アソシエイトからシニアレベルまでの法律専門家はもちろん、パラリーガルや知財部で活躍される方のためのクラスもあります。

PRG の最新の特許法を取り入れた教材、高い評価を受けている講師陣と柔軟な学習スタイル (例: 会議施設、DVD、ウェブ上からのビデオ・オン・デマンド) は、日本の特許専門家の皆様が、仕事の質に更なる磨きをかけ、世界に通用する特許管理の方法を身につけるお約束をいたします。

世界的不況といわれる経済状況にある今日、PRG は限られた予算と時間内で、現場で通用する知識を向上させることを目標とした、真の継続教育のあり方を認識しています。

PRG のコースを通じ、今後、日本の皆様が、知的戦略や特許の有効な活用法を身につけられることを願っています。

パテント・リソース・グループとランドン IP 社を代表し、弊社の知財教育に興味を持っていただいたことに感謝すると共に、皆様の実りある知財活動に貢献できることを楽しみにしております。

デイビット・ハント (David Hunt)
CEO
パテント・リソース・グループ



企業概況

日本・米国・英国から認定されたグローバルな知的財産教育

- 日本弁理士会の認定継続教育機関
 - 最高4単位が取得可能
- 米国全州で法律継続教育(Continuing Legal Education)義務単位(CLE)取得のための教育機関として認可
- 英国 弁護士取締り委員会と法廷弁護士基準委員会認定から、技術者継続教育(Continuing Professional Development)義務単位(CPD)取得のための教育機関として認可

知財専門家の異なるニーズにあわせて編成されたコース内容

- 様々な産業、地域の特徴をふまえたコース内容
- 弁理士試験を受ける方、合格したばかりの方、ベテラン弁理士まで、キャリアレベルにあったコースを提供
- コースは主要都市の会議施設、オンライン(ビデオ・オンデマンド)、DVDで受講可能。さらに、企業や法律事務所にもパテント・リソースグループの講師が出向くことも可能

コース(一覧表を参考)

- 上級コース: 今日のIP産業に応用可能な知識を得たい方のためのコース
- 特許ワークショップ: 知的財産法の実践知識、成功のノウハウを知りたい方のためのコース
- 試験対策コース: 米国特許代理人試験の受験する方のためのコース
- セミナー: 最新の判例、法改正などIP産業の時事問題をより詳しく知りたい方のためのコース
- 施設内出張コース: 自社開発技術など他社に知られたくない情報をふんだんに取り入れるコース(パテント・リソース・グループ講師が企業・法律事務所に出張。)

実践的に優れた講師陣

- 計75名の講師陣
 - うち56名が法律事務所、19名が大手企業の知財部、特許関連機関に勤務
 - WIPO、ヨーロッパ特許庁、P&G、アストラゼネカ等
 - うち31名が米国トップ50法律事務所に勤務(データ:2008年3月 *IP Today* 誌より)

歴史ある名門特許法教育機関

- 1969年 当時ジョージ・ワシントン大学法科大学院の教授、アービング・ケイトン博士によって設立
 - ジョージ・ワシントン大学法科大学院は2008年米国トップ3の知的財産法法科大学院としてランクイン(2008年 U.S. News ランキングより)
- パテントソースグループの卒業生ネットワークは40,000人の知財専門家から成立
- アービング・ケイトン著「パテント・プラクティス(*Patent Practice*)」第7版が近日発行

受講者の統計

- 毎年約3,000名がパテントリソースグループのコースを受講
- コース受講後アンケートにて、受講者99%が「パテントリソースグループのコースを同僚・後輩に推薦したい」と回答

日本語用連絡先

1700 Diagonal Road, Suite 450
Alexandria, Virginia 22314
電話: (+1)703-682-4844 / FAX: (+1)703-892-4510
メール: mail@patentresources.com

本社(英語)

1415 Sagem Place, Suite 1
Charlottesville, Virginia, 22901
電話: (+1)434-974-1700 / FAX: (+1)434-974-7330
register@patentresources.com

	米国特許代理人試験 対策クラス PATENT BAR REVIEW	特許ワークショップ 	上級クラス <i>Advanced Courses</i>	セミナー Seminar 
主な受講者	米国特許代理人試験の受験予定者	米国特許代理人歴 0-3 年の方	米国特許代理人 米国特許代理人以外 (知財/研究開発部員 など)	米国特許代理人 米国特許代理人以外 (知財/研究開発部員 など)
期間	6 日間 DVD での受講も可能	4 日間 3 日間の一般講義 1 日の産業別コース (バイオ・電気・化学)	1 週間 7 日間のプログラムは 2つの 3 日間プログラム 1つの 1 日プログラム から構成され、各自が受講 希望コースを選択	1 日
知的財産管理技能試験との比較	米国特許代理人試験対策	2 級に相当 知的財産関連契約の手續きと 処理	1 級に相当 特許に関する戦略、情報調 査、国内・海外権利化 (注1)	特許法、知的財産法、裁判 結果などの時事問題を取り 上げる
JPAA 単位 (注2) CLE 単位 (注3) CPD 単位 (注4)	CLE, CPD のみ取得可能	取得可能	取得可能	取得可能
クラスの選択数	1	1	12-24	1
開催頻度	年に 6-7 回	年に 2 回	年に 3 回	年に 3-4 回
場所	全米各都市	東海岸で 1 回 西海岸で 1 回	全米各都市	全米各都市

- 注1: 上級クラスプログラム中に開催される、「エンジニア、科学者、パラリーガルのための特許法」クラスは知的財産管理技能試験の3級に相当します。
- 注2: 現在、JPAA からの継続義務教育の単位は調整中です。JPAA の方針に従い、クラスの期間が変更されることが予想されますが、詳細が決定次第、ウェブ上に公表いたします。
- 注3: CLE単位: Continuing Legal Education の略で、米国米国特許代理人の義務教育単位になります。
- 注4: CPD単位: Continuing Professional Development の略で、英国特許代理人の義務教育単位になります。